

## 個人情報記録された USB メモリの紛失について

令和 4 年 5 月 9 日

当院の血液浄化センターにおいて、患者の個人情報記録された USB メモリを紛失する事案が発生しました。現在のところ、個人情報の外部流出による被害は確認されておりません。

### 1. 事案概要

当院の職員が、医学研究で利用するために抽出した血液浄化センターで治療を受けた患者（50 名）の個人情報記録された USB メモリを同センター内で紛失しました。

### 2. 紛失した USB メモリに記録されていた個人情報

令和 3 年 6 月 1 日から令和 4 年 4 月 15 日までに、当院の血液浄化センターで治療した患者の一部（50 名）の氏名、透析日、透析装置の施行状況データ  
(住所や電話番号は記録されておりません)

### 3. 経過

#### ・令和 4 年 4 月 16 日（土）

当院の職員が血液浄化センターのスタッフステーションにおいて、医学研究で利用するために、透析システムより透析施行データを抽出しておりました。データ抽出作業中に急な患者対応のために離席した後、戻って作業を再開しようとしたところ、USB メモリが見当たらず所在不明となりました。

#### ・令和 4 年 4 月 16 日（土）から 4 月 27 日（水）

当日回収されたゴミの中を含め、血液浄化センター内をくまなく検索しましたが、USB メモリは見つかりませんでした。また、念のため、当該職員の自宅・通勤で使用する車・ユニフォームのポケット等もすべて検索しましたが、現時点で USB メモリは見つかりておりません。

#### ・令和 4 年 4 月 28 日（木）

対象の方に対して、文書で紛失の経緯について説明したうえで、謝罪を行いました。

### 4. 今後の対応

個人情報の取り扱い（個人情報を含む書類やデータを放置しない）について、職員への指導を徹底するとともに、全職員が個人情報の取り扱いに対し意識を高め、再発防止に努めます。

【本件に関する問い合わせ】 (0566) 75-2111 (代)

安城更生病院 コンプライアンス責任者 事務管理室長 野場篤司  
コンプライアンス副統括責任者 事務部長 花井 彰